



でこぼこ

発達凸凹相談のご案内



公認心理師・臨床心理士による相談です。

発達の色々な特性がベースにあり日常生活や学校生活でのつまずきが増えると、その結果として気持ちの面での不調や自己肯定感・意欲の低下など、二次的な問題を引き起こしてしまう場合があります。

もちろん、発達の特性に対する環境調整や成長を促すサポートも必要ですが、二次的な問題が起きている場合は、それへの対処をすることも大切です。

「^{でこぼこ}発達凸凹相談」では、学習や療育を受けるための土台となる“情緒の安定を図る”お手伝いをします。

たとえば・・・

- ・学校に行けない。行きたくない・・・。休みがち
- ・勉強は苦手だしわかんない、宿題はやりたくない！やる気になれないよ…
- ・自信がない、「どうせ自分なんて・・・」になりやすい
- ・お友だちと上手く遊べない、どう話したらいいかわからない
- ・なんかわかんないけどイライラする、ついつい手が出ちゃう、キレやすい
- ・いろんなことが心配、すぐに不安になっちゃう
- ・突然嫌なことを思い出して、どうしたらいいかわからなくなっちゃう
- ・眠れない、食欲がない、何もする気が起きない
- ・自分の苦手・得意、自分の特徴ってなんだろう？自分について知りたいな

などなど

もう少しだけ気持ちや生活が楽になるにはどうすればいいのか、そのヒントを一緒にみつけていきましょう。
対象はお子さま本人で、1回50分程度です。
ご希望の方は主治医の先生にご相談下さい。

【お問い合わせ先】

国立病院機構青森病院 小児科外来
TEL (代表) 0172-62-4055

